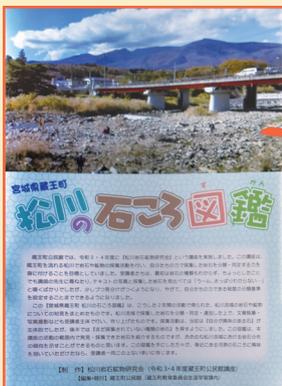




公益財団法人
宮城県
老人クラブ連合会

み や ぎ
MIYAGI
県老連だより

通巻
117号
2023.8.31



表紙絵：
蔵王町老人クラブ連合会
村上憲司さん

冊子の写真を模写しました。

目次

| | |
|---------------------------|----|
| 事業報告・年間行事予定表・会員減少対策 | 2 |
| 蔵王町老人クラブ連合会 | 4 |
| 「今の自分ができることを楽しむことが健康の秘訣」 | |
| 運転免許自主返納者に対する支援施策 | 6 |
| 東北ブロックリーダー研修会 | 7 |
| 事務局だより | 8 |
| 高齢者相互支援事業モデル | 9 |
| 健康づくり研修会 | 12 |

事業報告・年間行事予定表・会員減少対策

事業報告

第28回理事会の協議結果について

令和5年3月1日（水）、県民会館602会議室において第28回理事会が開催され、令和5年度の事業計画及び収支予算等が決定されました。

1 令和5年度行事予定

（行事予定…下記）

- 2 令和5年度収支予算
- 3 会員減少対策について

今後、理事会を中心に対策を検討していくこととなりました。

第29回理事会の協議結果について

令和5年6月6日（火）、県民会館602会議室において第28回理事会が開催され、令和4年度の事業報告及び収支決算が承認されました。また、会員減少対策の素案と検討手順が了承され、以降、地域ブロック毎に検討を重ねることとなりました。

（会員減少対策（素案）…左頁）

令和5年度 年間行事予定表

| 月 | 日 | 行 事 名 等 |
|-----|--------------|-----------------------------|
| 4 | 20日 | 令和5年度第1回女性委員会 |
| 5 | 18日 | 第1回市町村老連会長・事務局合同会議 |
| | 25日 | 第16期第1回高齢者相互支援事業連絡会議 |
| | 30日 | 会長・副会長会議 |
| 6 | 1日 | 県老連監事会 |
| | 6日 | 第29回理事会 |
| | 28日 | 第19回評議員会 |
| 7 | 13～14日 | 東北ブロックリーダー研修会（松島町） |
| | 20日 | 健康づくり研修会（巨理町老連） |
| | 24日 | 〃（塩釜市老連） |
| | 28日 | 〃（栗原市老連） |
| 8 | | |
| 9 | 1日 | 会長・副会長会議 |
| | 7日 | 第30回理事会 |
| | 9日 | 健康づくり研修会（七ヶ浜町老連） |
| | 15～21日 | 老人の日・老人週間 |
| | 19日 | シルバーリーダー・女性リーダー合同研修会 |
| 20日 | 全国一斉「社会奉仕の日」 | |
| 10 | 12日 | 第27回宮城県シニアスポーツ大会（涌谷町） |
| | 26日 | 健康づくり研修会（山元町・丸森町老連合同） |
| 11 | 8～9日 | 第52回全国老人クラブ大会（秋田県） |
| | 13日 | 健康づくり研修会（気仙沼市老連） |
| | 16日 | 第2回市町村老連会長・事務局合同会議 |
| 12 | 15日 | 第43回宮城県老人クラブ大会（女川町） |
| 1 | 18日 | 令和5年度第2回女性委員会 |
| | 24日 | 健康づくり研修会（巨理町老連） |
| | 25日 | 第16期第2回高齢者相互支援事業連絡会議 |
| 2 | （中旬） 16日 | 会長・副会長会議 健康づくり研修会（石巻市老連） |
| 3 | （上旬） （中旬） | 第31回県老連理事会 第20回県老連評議員会 |

【概要版】

2 会員減少対策

(1) 新規入会勧誘活動の強化

(ア) 増加目標を設定する。

(イ) 勧誘活動の強化実施期間を設定する。

(ウ) 対象者リストを作成する。

(エ) 担当地区（エリア）を区分し、エリアごとに担当者を割り当てる。

(オ) 独自の配布チラシ・ポスターのぼり旗等を作成する。

(カ) 開催行事に対象者を招待する（行事への体験参加の呼びかけ）。

(キ) 対象者毎に勧誘の記録を整理する。

(2) 老人クラブのPR

(ア) 高齢者の生活を豊かにする行事や活動を行っていることを積極的にPRする。（健康づくり、

シニアスポーツ、レクリエーション、趣味、等）

(イ) 地域社会に貢献している団体であることを積極的にPRする。

(友愛活動、町内会環境美化、道路清掃、公園清掃、学童見守り、子供会支援、等)

(ウ) 行事開催を広報し、広く参加を呼びかける。

(3) 組織・制度の見直し

(ア) 居住地以外の単位クラブへの入会制度を新設する（市町村区域内）。

(イ) 市町村老連への直接入会制度を新設する（直接入会者の単位クラブ制度）。

(ウ) 老人クラブ会員によるサークル等の活動へ非会員の参加を勧誘し、老人クラブ入会へ繋げる。

(エ) 町内会の高齢者部会等として老人クラブを位置付けて単位クラブを作る。

(オ) 老人クラブ会員の特典について検討する。

市町村内（近隣）の温泉施設、小売店等、地元タクシー業者等と会員への割引等について交渉する。

3 交通手段の検討

運転免許を返納した会員等が、各種行事へ参加する場合の交通手段の確保が課題となっている。非常に難しい課題であるが、検討していく必要がある。



パート職員募集

県老連事務局では各種行事等の業務を補助していただくパート職員を募集しております。通勤可能な老人クラブ会員の方など、是非、ご検討ください。詳しい業務内容等は、県老連ホームページをご覧ください。



(4) 老人クラブの名称が支障となっている場合は、名称を変更する。

1 取組体制等

(1) 各市町村連合会、地区連合会及び単位クラブが、組織一丸となって会員減少対策に取り組んでいく。

(2) 社会情勢の変化により、次世代高齢者の意識が多様化していることを認識し、新しい発想で老人クラブの設立・運営を考える。

(3) 各市町村連合会は、新規入会及び解散・退会に関する相談及び助言等の対応を充実させる。また、解散防止のため、単位クラブ等への事務手続きの支援、指導を積極的に行う。

蔵王町老人クラブ連合会

「今の自分ができることを 楽しむことが健康の秘訣」



「こんにちは〜」明るい声がこだまする。ここは宮城県南部、蔵王山の麓に位置する蔵王町。蔵王町老人クラブ連合会では平成29年より高齢者相互支援推進啓発事業の指定を受け、町内各地で「友愛訪問活動」が行われている。シルバーリーダー会員（愛称：ひまわり見守りサポーター）が一人暮らしの高齢者宅を中心に高齢者世帯や日中1人である高齢者宅を訪問し、高齢者同士の支え合いの活動を展開されている。

今回、宮地区に住む村上憲司さん（95歳）のご自宅を訪問した。村上さんは奥様と二人暮らし。ひまわり見守りサポーターの訪問の度に、「ご自身で描かれた絵」を見せてくれる。すこい腕前だ。ご自宅にも多くの絵が飾ら



れており、2階には飾りきれないほどの絵が置いてあるそうだ。

ここで、村上さんについてご紹介しよう。村上さんはお隣の白石市出身。法務局に勤め、県内・東北各地を転々としてきた。50代後半で退職し、司法

書士として仕事を始め、蔵王町に事務所兼自宅を構えた。その後82歳まで仕事を続けられた。畑や、山菜取りに山へ行くなどを趣味としていた村上さんだが、高齢により気軽に散歩することができなくなってきたため、絵・水墨画を始めた。その時の年齢、なんと87歳。本などを読みながら独学で絵の書き方を学んできた。

最初は水墨画だったが、どんどん絵を描くことにハマっていき、水彩画へとシフトチェンジ。村上さんは、本や新聞、雑誌、町の広報誌などに載っている写真の模写や、昔見た山の風景を思い出したりしながら描いている。村上さんは完璧に模写はしない。自分流にアレンジする（難しいところは、簡単に描く）これも長く続けられるコツ





なのだろう。

87歳から絵を描き始め、約8年間で多くの作品を残してきた。一般的に87歳になると「何かをやめる、やめなくてはならない」年齢と思う人が多いのではないだろうか。しかし、村上さんは絵を描き始めている。もちろんご家族の支援、協力があつてのことだろう。物事を始めるのに遅すぎることはないのだとお話を伺い感じた。

また「生活には「おもしろみ」が必要、「今の自分ができることを楽しむことが健康の秘訣」と語る。

村上さんは、令和4年1月から「けん玉」に挑戦し練習を重ねている。さあ、皆さんも年齢にとらわれず、いろいろなことに挑戦してみてはいかがでしょう？

今日も蔵王町では明るい挨拶がこだまする。



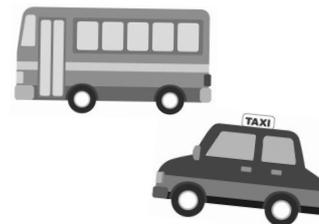
運転免許自主返納者に対する支援施策

高齢者等の運転免許返納に伴う「生活の足」への行政等の支援施策です。

老人クラブ活動への参加の際の参考にしてください。

この他に地域のスーパー等による「日常生活への支援」もあるようで、

宮城県のホームページに掲載されております。



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/soukou/zisyuhennou.html>

※それぞれ利用の際の要件（運転経歴証明書提示など）がありますので、実施機関へ確認願います。

| No. | 実施機関 | 支援策・支援概要 | (令和5年7月1日現在) |
|-----|-------------------------------------|---|--------------|
| 1 | (一社)宮城県タクシー協会 | 県内タクシー協会加盟各社のタクシーの料金割引（1割） | |
| 2 | 塩釜市 | 市民バス（NEWしおナビ100円バス）の無料乗車券を1回交付（1年間有効） | |
| 3 | 角田市 | デマンドタクシー利用券・阿武隈急行乗車券1回交付・タクシー共通利用券（15,000円以内） | |
| 4 | 多賀城市 | 市民バス（多賀城東部線及び多賀城西部線）の運賃無料（運転経歴証明書交付日から1年間） | |
| 5 | 岩沼市 | 市民バス及びデマンドタクシーの無料乗車券の1回交付（6か月有効） | |
| 6 | 登米市 | 市民バスの1年間無料乗車券「あしがらくん」の交付 | |
| 7 | 東松島市 | デマンド型乗合タクシー「らくらく号」利用料金100円に割引 | |
| 8 | 大崎市 | 市民バス等の運賃が1年間半額となる割引乗車証を1回交付 | |
| 9 | 富谷市 | 市民バスの無料乗車証の交付 | |
| 10 | 蔵王町 | タクシー1回の乗車につき600円を助成する利用券を交付 1か月2枚まで交付で年度ごと最大24枚まで交付（町が契約するタクシー会社に限る） | |
| 11 | 大河原町 | 大河原町デマンド型乗合タクシー利用券18,000円分又は県内のタクシー会社（町内2社を含む）で利用可能なタクシー乗車券15,000円分を1回交付 | |
| 12 | 村田町 | デマンド型乗合タクシー「くらりん号」利用回数券9,900円分を1回交付 | |
| 13 | 川崎町 | 町民バス1年間無料乗車証明書を1回交付 / 1枚600円のタクシー利用助成券を24枚交付。遠隔地の場合は36枚交付。枚数制限はなし。交付の年度ごとに1回。（町が利用を認めたタクシー会社に限る。） | |
| 14 | 丸森町 | デマンド型乗合タクシー利用券、阿武隈急行回数券、町民バス・白石市民バス回数券を自主返納から1年以内に合計1万円を限度に1回のみ交付 | |
| 15 | 亘理町 | デマンド型乗合タクシー運賃を利用登録時から以降1年間無償で利用可能 | |
| 16 | 山元町 | 町民バス「ぐるりん号」・デマンド型乗合タクシー運賃の減免（1年目は10割減免、2年目以降は半額助成） | |
| 17 | 七ヶ浜町 | 町民バスの運賃の1年間全額助成 | |
| 18 | 利府町 | 町民バスの1年間無料乗車証の交付 | |
| 19 | 大和町 | 町民バス及びデマンドタクシー乗車料金の運賃の半額助成 | |
| 20 | 大郷町 | 町民バスの運賃の半額助成 | |
| 21 | 大衡村 | 指定業者のタクシー利用券（24,000円）の交付 | |
| 22 | 色麻町 | 指定業者のタクシー利用券（24,000円）の交付 | |
| 23 | 加美町 | 住民バス、代替バス「高倉線」、ミヤコーバス「色麻線」運賃の半額助成 | |
| 24 | 涌谷町 | 町民バスの運賃の乗車回数券（4,800円）を交付 | |
| 25 | 美里町 | 住民バス利用券、デマンドタクシー利用券及びタクシー利用券（10,000円分）の1回交付 | |
| 26 | 女川町 | 町民バス回数券（2,000円相当）又は「ゆぼっぼ」入浴回数券（2,500円相当）の交付 | |
| 27 | 南三陸町 | 乗合バスの1年間無料専用バスの交付 | |
| 28 | 東北アクセス(株) 宮城営業所 TEL.0224-63-3810 | 高速乗合バス（丸森・角田⇔仙台）の片道運賃の割引 | |
| 29 | 阿武隈急行(株) TEL.024-577-7132 | 乗車時の普通片道・往復運賃を30%割引 | |

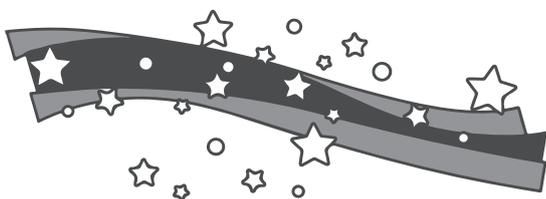
令和5年度東北ブロックリーダー研修会が 松島で開催されました



令和5年7月13日・14日の二日間、東北各県及び仙台市の老人クラブのリーダーが参加するリーダー研修会が、宮城県松島町を会場に開催されました。

当日は、約250名が参加しましたが、受付や会場案内等の運営業務について、松島町老人クラブ連合会の皆さんのご協力をいただき、円滑に行うことができました。また、司会進行は本県女性委員会が担当し、予定の時間どおりに進めることができました。

研修会では、全国老人クラブ連合会から「老人クラブの現状と課題」について基調報告が行われたほか、宮城県の3クラブを含めて5クラブから特徴的な活動について事例発表が行われ、参加者は熱心に聴講しているようでした。また、13日の夕食時には懇親会が開催され、酒食を共にしながら、活発な意見交換と親善交流が行われました。





祝辞

参議院議長 尾辻 秀久

本日、ここに天皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国老人クラブ連合会創立60周年記念全国大会が行われるにあたり、参議院を代表してお慶びを申し上げます。仲間内でありますので正確に申し上げます。御同慶の至りであります。

私は日本に生まれてよかったとしみじみ思います。日本の唱歌ほど美しい歌はありません。夕焼小焼の／赤とんぼ／負われて見たのは／いつの日か。いつでしたっけ？山の畑の／桑の実を／小籠に摘んだは／まぼろしか。まぼろしではありません。今でも鮮やかに覚えていきます。今、私は美しい思い出を胸に人生100年時代を楽しんでいます。まだまだ元気です。平和な時代を生きてきたおかげさまであります。この平和な日本を次の世代に伝えていくことが私たちの役目であります。

(略)

老人クラブをさらに盛り上げ、皆で大いに語らい、笑い、元気な100歳を目指してまいります。

(略)

どうでしょうか？ 役所の事務方が作成した挨拶文代読が続いて最後にご本人による平易な言葉使いのこの祝辞でした。

なお、尾辻議長については、「国会議員が靖国神社を参拝するニュースで毎回放つてる先生」、「たしか、かなり前に厚労大臣だった」という程度の記憶はありましたが、詳しくは知りませんでした。

ご本人の公式サイトによりますと、尾辻議長は1940年（昭和15年）生まれの82歳で出身は鹿児島とのことでした。

父・尾辻秀一は駆逐艦「夕霧」の艦長（海軍少佐）で、議長が3歳の時にソロモン群島沖の海戦により戦死しております。この関係から、元日本遺族会会長であり、「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」会長を務めております。

また、自身も防衛大学校に進学しましたが、実母の急逝により家計を支えるため中退しております。その後、23歳で東京大学に進学したのですが、在学中に5年間外国を放浪し、東京大学も中退だそうです。

このような経歴がこの祝辞に良く表れていると思いましたが、いかがでしょうか？



全国老人クラブ連合会の創立60周年記念、全国老人クラブ大会が、令和4年11月8日に東京都両国の国技館で開催されました。冒頭の全老連清家会長（当時）の式辞に続く「挨拶」の加藤厚生労働大臣、小池東京都知事及び「祝辞」の岸田総理大臣、細田衆院議長については、全て「公務多忙のため」代理出席で、事務方が作成したと思われる挨拶文の代読でした。このあたりは予想どおりで、あまり印象に残る内容ではありませんでしたが、尾辻参議院議長はご本人出席による祝辞でした。挨拶や祝辞の最後だったこともあり、私を含めた大部分の出席者には、この日最も印象に残るものだったと思いますのでご紹介したいと思います。老人クラブの会員の皆さんも共感するものがあるのではないのでしょうか。

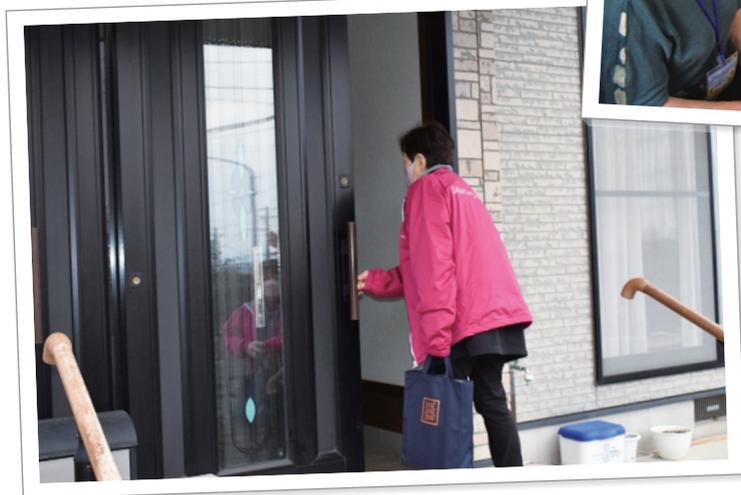
第16期高齢者相互支援事業の モデル町老連が決定しました。

令和5年度・6年度の2年間、高齢者相互支援事業を実施していく老人クラブ連合会が決定し、既に、それぞれの地区のシルバーリーダーが、友愛訪問等の活動を行っております。

高齢者相互支援事業は、同じ世代の人どうしが心と心のふれあいを大事にして相互に支え合い、安心して暮らせる地域社会を目指す活動で、老人クラブによる社会貢献の主要な活動の一つです。

第16期高齢者相互支援 推進啓発モデル老連

蔵王町老人クラブ連合会
川崎町老人クラブ連合会
色麻町老人クラブ連合会
涌谷町老人クラブ連合会
女川町老人クラブ連合会



令和6年4月1日から 相続登記の申請が義務化されます！

- 不動産を取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません！
- 正当な理由がないのにその申請を怠った場合は10万円以下の過料の適用対象になります！

詳しくは法務省ホームページへ



不動産登記推進イメージキャラクター
「トウキツネ」

遺言書は法務局へ預けると安心です！

自筆証書遺言書保管制度

- 紛失・改ざんを防止！
- 家庭裁判所の手続（検認）不要！
- 手続には予約が必要です！

詳しくは法務省ホームページへ



遺言書ほかんガルー

お問い合わせはお近くの法務局へ

仙台法務局不動産登記部門（相続登記関係） 022-225-5767

仙台法務局供託課（遺言書保管制度関係） 022-225-5735

仙台法務局塩竈支局 022-362-2338 仙台法務局大河原支局 0224-52-6054

仙台法務局古川支局 0229-22-0510 仙台法務局石巻支局 0225-22-6188

仙台法務局登米支局 0220-52-2070 仙台法務局気仙沼支局 0226-22-6692

仙台法務局名取出張所（相続登記関係） 022-382-3694

専門家に相談したい場合は、宮城県司法書士会へ



（詳しくはホームページへ）

022-221-6870
月・水・金(13:30~16:30)
※祝日・年末年始を除く

皆さんの通いの場に彩りを！

地域での『健康カラオケ』再開を応援します！

初期費用なし！月額レンタル料 ¥12,000～ 特価でご案内致します！



私たち第一興商グループはカラオケサービスを通じて、歌うことの価値を広げていきます。

第一興商

株式会社東北第一興商

仙台市青葉区立町14-17

- 業務用通信カラオケ事業 ●有線放送サービス
- カラオケボックス(ビッグエコー)の運営
- コインパーキング(ザ・パーク)事業

TEL. **022-211-4111**

いきいき活動を 支える

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
- ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
- ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。

【資料請求受付期間】傷 害 保 険 14月始期⇒ 1/4から2月末頃まで、10月始期⇒ 7/1から8月末頃まで
【賠償責任保険】随時受付中

老人クラブ 傷害保険 自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)

- ①対象：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
- ②保険始期月および保険期間：年に2回の募集となります。

| 保険始期月 | 手続き期間(締切日厳守) | 保険期間 |
|----------|--------------------|---------------------|
| 2023年10月 | 2023年7月15日～9月15日まで | 2023年10月1日午後4時から1年間 |
| 2024年 4月 | 2024年1月15日～3月15日まで | 2024年 4月1日午後4時から1年間 |

- ③補償範囲・掛金タイプ：◆24時間型…日常生活全般のケガを補償。
自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償が付いたタイプもあります。
◆活 動 型…老人クラブ活動中のケガを補償

老人クラブ 賠償責任保険 他人の物を壊したり、ケガをさせた時*1の保険。(自分のケガは対象になりません。)

*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。

- ①対象：単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ②保険期間：毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④補償：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から12:00まで (土、日、祝祭日、年末年始休)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】
老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険(傷害補償)
【老人クラブ賠償責任保険】
施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険
ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。
2023年3月作成 22TC-102744

健康づくり

研修会

各市町村連合会では今年度の健康づくりの研修会が開催されております。

健康づくり研修会は、市町村の老人クラブ連合会が主催し、希望するテーマ等により県連合会が講師を調整するもので、(市町村連合会が講師を手配する場合もあります。)会場使用料、講師謝金及びその他事務経費等は、県連合会が負担します(宮城県補助金)。



亘理町老人クラブ連合会

7月20日(木)

テーマ:「歌って健康づくり」

講師: 株東北第一興商 特販営業部



塩釜市老人クラブ連合会

7月24日(月)

テーマ:「ボッチャで健康づくり」

講師: 宮城ボッチャ協会



栗原市老人クラブ連合会 (栗駒地区連合会)

7月28日(金)

テーマ:「カラオケで健康づくり」

講師: 株東北第一興商 特販営業部

